

## 授業の様子

日時	2026年2月4日(月): 5~6限 [各45分×2]
教科(科目)	情報(情報I)
履修年次/単位数	1年次/2単位

### ① 学習テーマ

生成AIの活用とファクトチェック

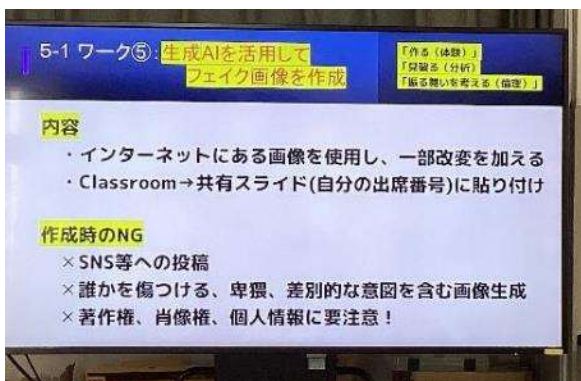
### ② 授業担当教員よりメッセージ

AIによるフェイク画像と真実の境界線を探るため、Geminiを用いて実際に画像の作成・検証を行いました。騙されないためには、まず「騙す手口」を知ること。技術の進化と共に巧妙化する情報社会で、何が真実かを見抜く「情報リテラシースキル」を実践的に養う授業を展開しました。

### ③ 授業の様子



昨今、社会的に生成AIを用いたフェイクニュース・フェイク画像が問題になっています。今回は、実際の画像を自ら改変し、本物と偽物を織り交ぜて作成する体験を通じ、フェイクニュースを見破る力を育成しようという授業です。



「作成手順と注意点」のスライドを指針にフェイク画像の作成を行いました。生徒が作成した画像はGoogleスライドで全体に共有し、互いに検証し合う活動を展開しました。自分たちが作ったからこそ分かる微細な違和感や矛盾点を指摘し合うことで、ファクトチェックの難しさと重要性を実体験として深く学びました。

### ④ 生徒の感想

- ・自分で画像作成をして、クオリティの高さに驚いたこと。シンプルに面白かった。
- ・こんな簡単にリアルな偽物の写真を作れることに恐怖を感じました。